

第七十九回帝國議會
衆議院

米穀需給調節特別會計法中改正法律案委員會會議錄(速記)第十四回

會議

昭和十七年二月十日(火曜日)午前十時二十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 三善 信房君
理事岩瀬 亮君 理事小林房之助君
理事松浦 伊平君 理事森 幸太郎君
理事前川 正一君 理事松本治一郎君
安倍 寛君 石井徳久次君
今成留之助君 小笠原八十美君
川島正次郎君 津崎 尙武君
長野 長廣君 坂下仙三郎君
高田 耘平君 土田 莊助君
坪山 徳彌君 東郷 實君
成島 勇君 西川 貞一君
服部 崎市君 岡田喜久治君
松浦周太郎君 松尾 四郎君
村上 國吉君 大島 寅吉君
山川頼三郎君 田代 正治君
吉田 賢一君 大石 倫治君
野溝 勝君 土屋清三郎君
森田 福市君 平野 力三君

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣兼拓務大臣 井野 碩哉君

出席政府委員左ノ如シ

農林次官 三浦 一雄君
農林省農政局長 岸 良一君
農林省水產局長 平岡 梓君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

獸醫師法第二條ノ臨時特例ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)
明治四十五年法律第二十一號中改正法律案(臘虎臘獸獵獲禁止ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)

○三善委員長 只今ヨリ會議ヲ開キマス、此ノ際委員長ヨリ政府ノ御意思ヲ確カメテ置キタイト思ヒマス、明治四十五年法律第二十一號中改正法律案中ノ罰則ハ、漁業法ニ於ケル捕鯨其ノ他ノ漁業ニ比較致シマシテ均衡ヲ失スルト思ヒマス、我が國ノ水産ハ大東亞戰爭ノ赫々タル戰果ニ伴ヒマシテ、皇國海洋政策ノ飛躍進展ニ即應シ、水産行政機構ノ全面的整備強化ヲ要スルト共ニ、關係法規ノ刷新整備ヲ必要トスルト思ヒマス、政府ニ於キマシテハ是等法規ヲ整備スルニ當リマシテ、本法ニ付テモ十分考慮セラルルノ必要アリト思ヒマスガ、政府ノ所信ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○井野國務大臣 只今委員長ガ御述ベニナリマシタ刑罰ニ付キマシテハ、各種漁業關係法規ニ比較シマシテ均衡ヲ失セザトノ議モゴザイマスガ、政府ハ臘虎、臘獸獵獲ノ特性竝ニ本法ノ沿革ニ徴シマシテ、本案ノ如キ程度ハ至當デアルト考ヘマス、併シナガラ御意見ノ點ハ他日十分考究致シタイト存ズル次第デアリマス

○三善委員長 是ヨリ政府提出獸醫師法第二條ノ臨時特例ニ關スル法律案竝ニ明治四十五年法律第二十一號中改正法律案(臘虎臘獸獵獲禁止ニ關スル件)、此ノ二案ヲ一括シテ討論ニ付シマス、討論ハ通告順ニ依リマシテ之ヲ許シマス——岩瀬亮君

○岩瀬委員 我ハ只今上程ニナツテ居リマス獸醫師法第二條ノ臨時特例ニ關スル法律案竝ニ明治四十五年法律第二十一號中改正法律案ノ二案ニ付キマシテ、翼贊議員同盟ヲ代表シテ簡單ニ贊成ノ意見ヲ述ベタイト思ヒマス

畜産ハ國家國防上、産業上重大ナル使命ヲ有スルモノデアリマシテ、是ガ増産ト改良トハ喫緊ノ要務デアリマス、隨テ技術ノ指導ト衛生施設トハ最も必要トスルモノデアリマス、政府ハ獸醫師ノ年齢低下ニ依ツテ未成年者ニ免許ヲ與フル等ノ消極施設ニ止マラス、進ンデ獸醫師法、獸醫師ノ養成機關ノ整備充實ヲ要望致シテ已マヌモノデアリマス、臘獸獵獲保護條約ノ廢棄ハ、我が國漁業資源ニ對スル被害ノ除去ヲ眼目トスルモノデアリマシテ、一面英米ニ對スル經濟報復ノ意味ヲ持ツモノデアリマス、政府ハ迅速ニ適切ナル處置ヲナシ、國內水産資源ノ確保調整ニ遺憾ナキヲ期スベキデアリマス、而シテ本法ハ條約廢棄ト同時ニ之ヲ廢止シ、漁業法ノ運用ニ依ツテ處置スルヲ適當ト信ジタイノデアリマシテ、本法罰則等ノ關係上、他ノ漁業トノ振合上ヨリスルモ

妥當ナラズト信ズルモノデアリマス、併シナガラ水産行政機構ハ大東亞戰爭ニ伴フ皇國海洋政策ノ劃期的飛躍進展ニ伴ヒ、全面的ニ之ヲ刷新擴大強化ヲナシ、之ニ伴ヒ法規ノ整備ヲ必要ト致スモノデアリマス、此ノ意味ニ於キマシテ、本法ハ近ク漁業法規全般ノ整備統一ニ際シ、適當ニ整理措置サルコトヲ信ジマシテ、茲ニ贊成ノ意ヲ表スル次第デアリマス

○三善委員長 森幸太郎君
○森(幸)委員 我ハ同交會ヲ代表致シマシテ、只今上程サレテ居リマス二法案ニ對シテ贊成ノ意ヲ表スル者デアリマス
只今岩瀬君ヨリ述ベラレマシタ二項目ノ政府ニ對スル要望ハ、吾々ト致シマシテモ同感デアリマス、何卒政府ニ於カレマシテハ此ノ希望ニ應ズルヤウ將來ニ畫策セラレシコトヲ希望致シマシテ、二法案ニ對シテ贊意ヲ表スル者デアリマス

○三善委員長 前川正一君
○前川委員 我ハ只今上程サレテ居リマス二法案ニ對シマシテ、第一控室ヲ代表シテ二、三ノ意見ヲ述ベマシテ贊成ヲシタイト思ヒマス
先ヅ大東亞戰爭ニ依リマシテ日本ノ海上ニ於ケル領域ハ非常ニ擴大シタノデアリマスガ、之ニ對シマシテノ今後ノ日本ノ水産界ノ事業ト云フモノハ非常ニ擴大ヲサレテ行クモノデアリマス、ソレニ對シマシテ萬

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
獸醫師法第三條ノ臨時特例ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)
(第七五號)
明治四十五年法律第二十一號中改正法律案(臘虎臘獸獵獲禁止ニ關スル件)(政府提出、貴族院送付)
(第七六號)

全ナル方途ヲ今日ヨリ御立デニナランコトヲ切ニ御願ヒヲシ、希望致シマス、尙ホ本年度ニ於ケル漁獲高ニ付キマシテノ計畫モ、水産局長ハ七億三千万貫ト云フコトヲ先日來私ノ質問ニ對シテ御答辯ニナリマシタガ、大臣ハ豫算總會ニ於キマシテ八億七千万貫ト云フ見透シヲ持ツテ居ラルルヤウナ答辯ヲサレマシタ、斯ウ云フコトハ努メテ計畫的ニ嚴密ニヤツテ戴キタイ、特ニ此ノ際ニ於キマシテ極メテ可能性ノ多イ所ノ内水面ニ於ケル所ノ水産資源ノ増殖、斯ウ云ツタモノニ對シマシテハ、十分ニ重點ヲ置カレコトヲ特ニ御願ヒ致シタイト思フノデアリマス、尙ホサウ云ツタ計畫生産ニ對應致シマシテノ配給機構ノ整備、是ハ極メテ大衆生活ニ密接ナ關聯ヲ持ツテ居リマスガ故ニ、之ニ付テハ各方面ニ於キマシテモ苦心努力サレテ居ルコトト思ヒマスガ、此ノ機會ニ於テ十分ナル用意ヲ持ツテ迅速ニ御立デ下サランコトヲ希望致シタイト思フノデアリマス、尙ホ畜産ノ關係ニ付キマシテハ、日本ノ農業ガ今日ノ場合ニ於キマシテ經營ノ面カラ見マシテモ、肥料資材等ノ面カラ見マシテモ、有畜農業ノ方向ニ進マザルヲ得ナイコトハ分リ切ツテ居ルト思フノデアリマスガ、併シ牛ノ飼養頭數ト云フモノハマダ十分ニ全國的ニ普及シテ居リマセヌ、是ハ資材ノ關係モゴザイマセウガ、最モ大キナルモノハ技術資源ノ缺乏ト云フ所ニ其ノ主ナル缺陷ガアルノデハナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、然ルニ一方畜産關係ノ色々ナ技術者ノ方面ヲ見マスルト、極メテ冷遇サレタル地位ニ置カレテ居ルノデアリマシテ、甚ダシキハ獸醫師ノ如キハ三年モ正月ニ家ヘ歸ツタコトノナイト云フ

程非常ニ努力ヲサレ、能ク働イテ居ルノデアリマスルガ、斯ウ云ツタ人々ニ對シマシテノ今後ノ待遇問題、ソレ等ノ人的資源ヲ潤澤ニシ、技術ノ向上ヲ圖ルト云ツタ方面ニ對シマシテモ、十分ナル御方途ヲ立テラレンコトヲ特ニ希望致シマシテ、此ノ二案ニ對シマシテ贊成ノ意ヲ表シタイト思ヒマス

○三善委員長 松本治一郎君

○松本(治)委員 松本治一郎君 松本興亞議員同盟ヲ代表致シマシテ、只今上程ニナツテ居リマス獸醫師法第二條ノ臨時特例ニ關スル法律案外一件ニ付テ希望意見ヲ述ベマシテ贊成ノ意ヲ表セントスルモノデアリマス

大東亞戰爭遂ニハ長期戰ヲ覺悟シナケレバナリマセヌ、長期戰時對應ノ一翼トシテ畜産行政ノ重大ナルコトハ勿論ノコトデアリマス、故ニ其ノ治療指導ノ任ニ當ル獸醫師ノ責任モ亦重且ツ大デアリマス、然ルニ最近獸醫師ノ不足及ビ飼料不足等ノ關係カラシテ、畜産家ニ多大ノ不便ト不安ヲ感ゼシメツツアルコトハ私ノ最モ遺憾トスル所デアリマス、政府ハ宜シク思ヒヲ茲ニ致シ、是ガ萬全ノ處置ヲ講ジ、畜産資源確保ノ爲ニ遺憾ナキヲ期セラレンコトヲ望ミマス、又臘臘獸ニ關スル法案ニ付テハ新タニ設ケラレル統制會社設立ニ當ツテハ、殊ニ其ノ機構、人事及ビ運營上兎角ノ定評ガアル所謂國策會社型ニ墮スルコトナク、眞ニ水産新體制ヲ實現スル所ノ構想ヲ以テ十分ノ注意ヲ拂ハレンコトヲ希望致シマシテ、茲ニ兩案ニ對シ贊成ノ意ヲ表スルモノデアリマス

○三善委員長 討論ハ終局致シマシタ、直チニ採決致シマス、二案トモ原案ニ贊成ノ

諸君ノ御起立ヲ願ヒマス

(總員起立)

○三善委員長 起立總員、仍テ兩案トモ政府原案ノ通り決シマシタ

此ノ際一言御挨拶ヲ申上ゲマス、本委員會ニ付託セラレマシタ議案ハ、米穀需給調節特別會計法中改正法律案外四件デアリマシテ、會議ヲ開キマスコト實ニ十四日間ノ長キニ亘ツテ居ルノデアリマス、此ノ間委員諸君ノ熱心ナル御質疑ト政府當局ノ御懇切ナル御答辯等ガアリマシタ爲ニ、議事ハ圓滿ニ進行致シマシテ全部議了致シタコトハ、洵ニ皆様ノ御勉強ノ結果デアルト思ヒマシテ、茲ニ厚ク感謝ヲ致ス次第デアリマス、以上御挨拶ヲ申上ゲマス、是ニテ散會致シマス

午前十時四十分散會

衆議院米穀需給調節特別會計法中改正法律案委員會會議錄第十一回中正誤

頁 段 行 誤 正
二一〇 三一七 ○森田(幸) ○森(幸) 委員